

先進急性期医療センターに入院したことがある患者さんまたはご家族の方へ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 心停止蘇生後の凝固線溶動態へPCPSが及ぼす影響

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 寶金 清博

[研究責任者名・所属] 和田 剛志 (先進急性期医療センター・助教)

[研究の目的]

心停止蘇生後の凝固線溶動態へPCPSがどのような影響を与えているのかを検討すること。
*PCPSとは心臓の機能が十分でない患者さんに対して用いられる体外式血液循環装置です。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2010年1月～2017年12月の間に北海道大学病院先進急性期医療センターに入院した心停止蘇生後の患者さん

○利用するカルテ情報

- ①研究対象者基本情報：年齢、性別、体重、身長、体温、血圧、脈拍数、呼吸数、尿量、既往歴、基礎疾患名、手術の有無、治療内容、28日・病院転帰
- ②血液学的検査：Ht、白血球数、血小板数
- ③血液生化学的検査：総ビリルビン、クレアチニン、Na、K
- ④凝固線溶系検査：PT、フィブリノゲン、FDP、D-dimer
- ⑤血液ガス検査：pH、PaO₂、PaCO₂、BE、HCO₃⁻
- ⑥各種スコア：APACHEII、SOFA、SIRS、DIC
- ⑦PCPS基本情報：施行の有無、施行期間、施行方法

[研究実施期間] 実施許可日～2019年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院先進急性期医療センター 担当医師 土田 拓見

電話 011-706-7377 FAX 011-706-7378